

ネットスプリング社、認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」 V1.12 をリリース

国際的な大学間無線ローミング機能 eduroam をサポート RADIUS 関連機能を強化

株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進、以下：ネットスプリング）は、LDAP ベースの認証アプライアンスサーバ「AXIOLE（アクシオレ）」の最新版 V1.12 を発表します。本バージョンでは、RADIUS 認証に関連した機能を強化し、教育研究機関用の国際無線 LAN ローミング基盤「eduroam」への参加利用が容易にできるようにするなど、エンドユーザのネットワーク利活用の幅を広げ、設置管理者の利便性を高める機能強化を行っています。本ファームウェアは、12月17日から出荷を開始し、既存顧客にはファームウェアアップデートとして無料ダウンロードにて提供されます。

大学等教育研究機関間における無線ローミング接続基盤である eduroam は欧州を発祥に世界 50 カ国以上で運用されており、日本でも 2006 年から国立情報学研究所(NII)等の管理運用によりキャンパス無線 LAN の相互利用を実現しています。参加機関に所属する学生・教職員などは国内外を問わず、訪問先機関でも高速無線 LAN ネットワークが自由に利用できる相互連携基盤ですが、機関が参加する際には、ID 認証システムに複雑な改変と設定業務が伴います。

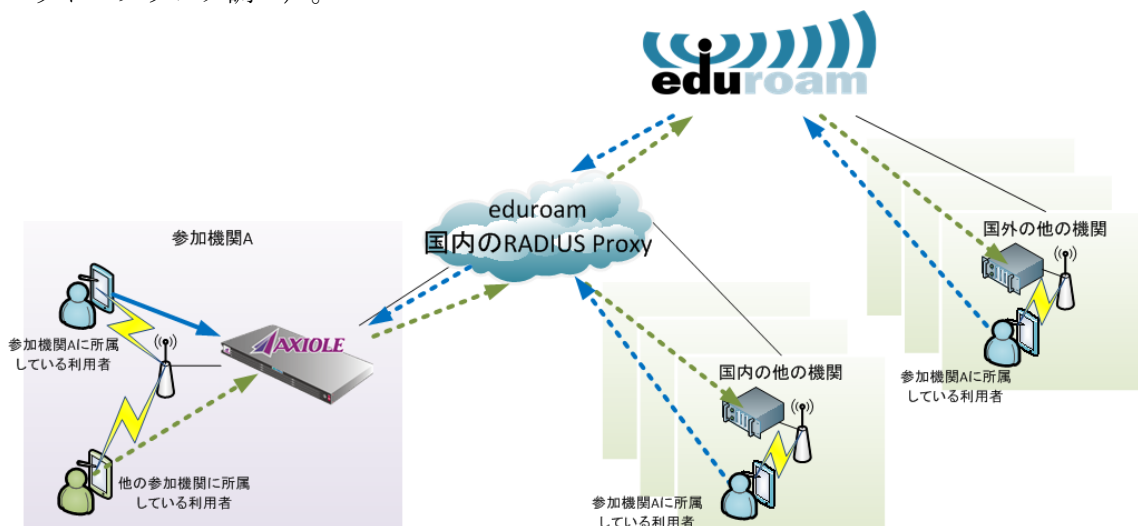
大学等からの要請に応え eduroam に対応した RADIUS 認証機能を実装した AXIOLE v1.12 では、AXIOLE を導入設置するだけで eduroam の利用を可能にしています。

また LDAP と連携した RADIUS 認証サーバとして、AXIOLE の一般企業での利用が拡大するのに伴い、ネットワーク認証スイッチの多くの MAC アドレス認証方式にも対応を拡大することにより、さまざまな形態での利用を可能にしています。

■AXIOLE 新バージョン v1.12 の新機能

▼ eduroam 認証機能

- AXIOLE v1.12 オールインワンで、大学研究機関間の無線ローミング基盤、eduroam に機関参加が可能になり、学生・教職員などに国内・海外を含めた無線ローミングサービスの提供が可能になります。
- ※ AXIOLE は、全国の大学等と NII が連携して運用する「学術認証フェデレーション」（学認：GakuNin）の相互認証連携システム「Shibboleth」に対応しており、異なる教育研究組織間でのシングルサインオンを実現する「Shibboleth IdP オプション機能」を 2011 年から提供しています。Shibboleth IdP と eduroam の両大学間相互認証システムへの対応は AXIOLE が初（ネットスプリング調べ）。



※ eduroam(エデュローム)とは

欧州の TERENA で開発された教育・研究機関用の無線ローミング基盤。現在、欧州 40 カ国に加えて、オーストラリア、中国、台湾、香港、日本、ニュージーランド、カナダ、米国、ロシア、韓国などが加盟しており、キャンパス無線 LAN の国際的なデファクトスタンダードになっています。(NII 資料より抜粋) URL <http://www.eduroam.jp>

▼ RADIUS 関連機能強化

- RADIUS プロキシ機能をサポート
- 様々なネットワーク認証スイッチの MAC アドレス認証の対応を強化
 - MAC アドレス認証にまつわる様々な運用や方式のサポートを強化
 - ◇ 対応可能な MAC アドレス形式を拡大
 - ◇ MAC アドレス認証時のパスワードを任意に設定可能
 - ◇ VLAN-ID の属性応答の設定が可能に

▼ ユーザ情報のインポート・エクスポート機能強化

- AXIOLE に外部アプリケーションからのユーザ情報の入出力機能が強化され、外部連携が容易になります。(従来からのユーザ情報のアップロード・ダウンロード機能を強化)
 - 定期的な自動インポート・エクスポートが可能に
 - インポート・エクスポート時の設定や属性マッピングの登録が可能に
 - インポート先・エクスポート先として共有フォルダーの設定も可能に

■ Version1.12 のその他追加変更修正機能

- SMTP 設定で、通信方式と認証方式の設定が可能に
- MAC アドレス認証方式とユーザ認証方式のいずれかで認証する方式が選択可能に
- IdP uApprove の属性送信確認画面を改善
- 主要オープンソースソフトウェアの更新
- その他多くの機能改善および修正
- 本バージョンアップは、仮想版 AXIOLE-i また IdP 専用モデル(eduroam 機能)にも適用されます

【AXIOLE の特長・機能、およびオプション機能について】

- ・ LDAP ベースの認証基盤を 1 U のアプライアンス形態で提供
- ・ スキーマ属性等 DB 設計が不要
- ・ 日本語 WebUI ベースの管理システムおよびエンドユーザ向け機能 (日英) を提供
- ・ RADIUS プロトコルにも対応
- ・ Active Directory (AD) と ID 同期が可能
- ・ AXIOLE 2 台による冗長構成が可能
- ・ 「LDAP スキーマオプション」
 - 汎用的な LDAP 機能を提供 (有償)
- ・ 「クラウド連携機能 (Google Apps 連携オプション)」
 - AXIOLE と Google Apps 間の ID 同期機能を組込提供 (有償)
- ・ 「Shibboleth IdP オプション」
 - AXIOLE と Shibboleth の IdP 連携機能を組込提供 (有償)
 - ◇ プライバシー保護のための uApprove も実装済



- ・ AXIOLE-i AXIOLE の仮想アプライアンス製品も提供
 - 仮想 IdP 専用アプライアンスモデルもラインアップ

販売価格 (税別・メーカー希望価格) : AXIOLE エントリー版 500 ユーザモデル 850,000 円より

- ・ 本体および初年度のライセンス費用ならびに保守費用を含む

AXIOLE 製品ホームページ <http://www.axiole.jp/>

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

【ネットスプリングの他製品】

- ・ FEREC520 / FEREC720 / Center2 (Web 認証ゲートウェイ製品群)
FEREC 製品専用サイト：<http://www.ferec.jp/>
- ・ SmartSignOn for FEREC (スマートサインオン) iPhone/iPad 版及び Android 版アプリ
SSO4F 専用サイト <http://www.SmartSignOn.jp>
- ・ SSOcube (汎用型シングルサインオンプライアンス)
SSOcube 製品専用サイト：<http://www.ssocube.jp/>

【株式会社ネットスプリング 会社概要】

- ・ 本社所在地：東京都港区三田三丁目 12 番 16 号 山光ビル 2F
- ・ 代 表 者：代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進 (にしたけ すずむ)
- ・ 設 立：2000 年 3 月
- ・ 資 本 金：8,075 万円
- ・ 事 業 内 容：ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
コンピューターネットワークに関するコンサルティング
- ・ U R L：<http://www.netspring.co.jp/>

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

一般読者からのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング マーケティング部
TEL：03-5440-7337 E-mail：info@netspring.co.jp

報道関係のお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング広報事務局 アルサープ内 担当：河端、川口
TEL：03-5297-8808 E-mail：netspring-pr@alsarpp.co.jp